

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

科目名	プログラミング I	科目コード	0490
シラバスコード	191B0G-0490		
授業時数/週	4時間		
開講年次・学期	1年・前期		
必修/選択区分	必修		
担当教員	山口あかね、南和孝		
教員の実務経験			
職業実践専門課程 備考	連携企業等		

■科目詳細情報

授業概要	基本情報技術者試験で出題されるアセンブラ言語のCASL IIを学習し、国家試験の合格を目指す。同時にアセンブラ言語とはどのようなものかを理解し、それに関連する簡単なコンピュータハードウェア機構を学習する。
到達目標	アセンブラ言語の例としてCASL IIの命令を理解する。同時にコンピュータのハードウェア構造の基本も理解する。CASL IIのプログラム学習により基本情報技術者試験の問題が解答できるようにする。最終的には基本情報技術者試験の合格をめざす。
授業方法	文法を学習するためのテキストを使用した講義と、プリントを使つての演習と解説を行う。
実践的教育の内容	
評価方法	定期試験期間中に行われる筆記試験（選択式）80%、普段の授業での提出物等の平常点20%
授業外における学修	特になし
授業計画	<p>第1週 CASL IIとは？COMET IIの構造、プログラム書式、データ移動の基本命令 プログラムの書式、LAD、LD、ST、DS、DC命令を学習、演習問題</p> <p>第2週 インデックス修飾、第三オペランド使用、LADでの加算・減算、定数表現 インデックス修飾についての学習、演習問題</p> <p>第3週 四則演算命令、フラグレジスタとジャンプ命令 四則演算の命令、比較+ジャンプ命令で処理の流れの変更を学習</p> <p>第4週 ビット処理、文字コード、シフト演算処理 論理演算、シフト演算のビットごとの演算命令を学習</p> <p>第5週 入出力処理、標準入出力について IN、OUT命令、メモリに格納される文字コードを学習</p> <p>第6週 副プログラム呼び出し、副プログラムの概念および、スタックの役割、値の復元 副プログラム呼び出し、スタックポインタを学習</p> <p>第7週 その他の命令の学習と総合のプログラム演習 NOP、SVC命令の学習、プログラムトレースの演習</p> <p>第8週 空欄補充問題の解き方の説明、プログラム演習問題 空欄補充問題の考え方を学習、演習</p> <p>第9週 穴埋め問題演習（1） 2001年以前の問題を使用して問題演習と解説</p> <p>第10週 穴埋め問題演習（2） 民間検定試験の国家試験同等問題を用いて問題演習と解説</p> <p>第11週 情報処理試験過去問題演習（1） 2001～2005年の問9を中心に問題演習と解説</p> <p>第12週 情報処理試験過去問題演習（2） 2001～2005年の問13中心に問題演習と解説</p> <p>第13週 情報処理試験過去問題演習（3） 2006～2007年の問題を使用して問題演習と解説</p> <p>第14週 情報処理試験過去問題演習（4） 2007～2010年の問題を使用して問題演習と解説</p> <p>第15週 情報処理試験過去問題演習（5） 2011～2013年の問題を使用して問題演習と解説</p> <p>第16週 情報処理試験過去問題演習（6） 2013～2015年の問題を使用して問題演習と解説</p> <p>第17週 情報処理試験過去問題演習（7） 2016～2019年の問題を使用して問題演習と解説</p>
教科書・教材	情報処理技術者テキスト プログラミング入門 CASL II (実教出版)、オリジナル演習問題プリント、情報処理試験過去問題
参考文献・資料	特になし
履修上の留意点	特になし